

川内村  
かわうちむら

K A W A U C H I V I L L A G E

観光ガイド



草野心平が愛した自然と

伝統文化の息づく村、かわうち。

福島県双葉郡川内村



かわうちの

# 春

春の音が聞こえてくるよ。

ひらひら、そよそよ。きらきら、ぽかぽか。



「春のうた」

かかるは冬のあいだは土  
の中にいて春になると地  
上に出てきます。  
そのはじめての日のうた。

ほつ  
まぶしいな。  
ほつ  
うれしいな。  
ああい  
においだ。

ほつ  
まぶしいな。  
ほつ  
うれしいな。  
みずは  
つるつる。  
かぜは  
そよそよ。  
ケルルン  
クックリ。

草野心平 作 「春のうた」 (一部抜粋)



## 春の例大祭

ここでは川内弁を紹介します。  
おらげ ↓ 私の家  
しじやかぶ ↓ 膝  
さすけねえ ↓ 大丈夫  
ねんねこ ↓ あがちゃん  
なじよにもかじよにも ↓ なんでもかんでも  
たっぶ ↓ 雪が降り、道路が凍った状態  
まちぼい ↓ 眩しい

はるのれいたいさい

かわうち弁



## 平伏沼



## 躑躅



## 伝説の巨石とツツジ

高塚山は、ヤマツツジの名所でもある。頂上にある巨石ペラペラ石のまわりにもヤマツツジが群生していて、とても色鮮やか。自然に群生するその姿に、命の力強さや花の繊細を感じることができる。



## サラサドウダン

さらさどうだん

## 村花、サラサドウダン

漢字で書くと『更紗満天星』。きっと名前を付けた人はこの花を見て、「外国の染物の様な、美しい満天の星空みたいだ。」と思ったに違いない。6月には高塚高原をはじめ、川内村の様々な所でその「満天の星」を見ることができる。

## 受け継がれる伝統

田植えの前に豊作を願って、昔から続くお祭り。伝統の獅子舞や浦安の舞が奉納され、村の歴史や文化が垣間見える時期。中でも獅子舞は400年前から続く伝統芸能。今でも大切に大切に継承されている。

## モリアオガエルと平伏沼

雨上がりの明け方。時期は梅雨。カエルはみんな木に登り、沼上の枝に泡みたいな卵を産む。しばらくするとそこからボチャボチャとオタマジャクシが平伏沼に落ちていく。樹上で暮らす不思議なカエルの不思議な習性。

緑の木々、川のせせらぎ、  
そして、満天の星。



草野心平 作 「ごびらっぷの独白」（一部抜粋）

「ごびらっぷの独白」  
草野心平  
（ひらめきのひる もれどりがじく。  
うとうとひん もはあくやく るこゑ。  
けふさみんだい ぱのれん。  
くわゆてやあら ろん るのむ かみう  
つづく。 しあるだ けんだ るこゑる とれ  
なみかんだいりん。  
なみかんだいりん もののふ はる ばん  
けじわくとく。  
けぬき うつづく ひる るこゑ  
きり ふつと ひる けんせう。  
じかひで じあ ほのあた ある あんぶ  
ばあい まかみ。  
）



天山祭り

無税の村、川内村  
川内村は昭和14年ごろ、本歳の生産量が日本一になり、その頃川内村は村民税が一部無税でした。当時の川内村の人口は約5,000人。その小さな村が日本のエネルギー供給を大きく支えていたんですから、無税にもなりますよね。

TOPICS トピックス



BON・DANCE

## 草野心平が愛した祭り

かえるの詩人『草野心平』氏が、この天山文庫を建てた時から50年以上続くお祭り。昔は、お酒や肴を持ち寄って、夜通しまんなでドンチャん騒ぎ。今は心平先生を偲んで、詩の朗読や獅子舞の披露が行われている。

## みんなで踊ろう

お盆は1年間で一番賑やかな時期。その中でも一番賑やかになるのがこのBON・DANCE。朝から晩までお祭りは続き、老若男女分け隔てなく楽しめる。日が暮れるころに盆踊りが始まり、生演奏のお囃子でみんな揃ってBON・DANCE。



いわなの掴み取り

いわなつかみどり

いわなの郷で  
毎年行われるイベント

いわなの郷では毎年いわなの掴み取りのイベントが開催されている。川の流れに見立てた浅瀬を作りいわなを放流。獲ったいわなは、施設内のいろいろで焼いて食べることもでき、大人も子供も楽しめるイベントだ。



千翁川

せんのうがわ

## 福島の水30選「千翁川」

大きな一枚岩が連なった上を流れる千翁川。いつでも澄み切っていて、訪れる人々の心を洗い流す。周りの手付かずの自然が日の光を遮り、千翁川の清涼さと共に夏の暑さを忘れさせてくれる。



秋色に、色付く木々の鮮やかさ。  
冬はもう、すぐそこ。



**TOPICS**

トッピクス

**世にも珍しいキノコ**

川内村には大変珍しいキノコが生えます。その名も『センボンキツネノサカズキ』。本州では川内村でしか見つかっていない貴重なキノコで、全国のキノコファンが一同見ようと川内村へやってきます。もし、見つけた場合は、そつしへてあげてください。

**TOPICS**

トッピクス

**枯れ葉が彩る、秋の天山文庫**

天山文庫の庭園は多くの木々に囲まれてドーム状になっている。その後、赤、黄の葉っぱが落ち、庭園が紅葉の絨毯で覆われる時も素晴らしい。

てんざんぶんこ

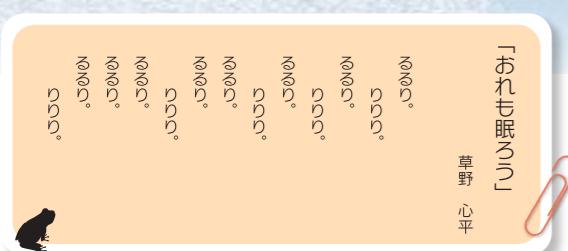
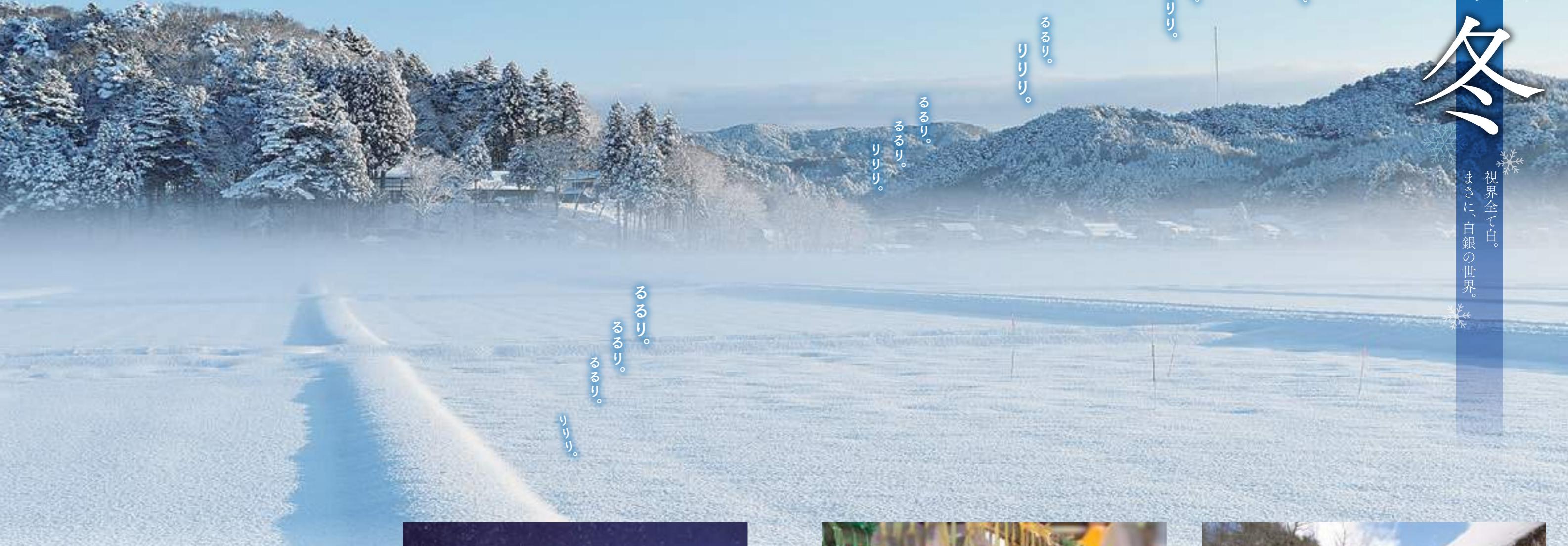


# かわうちの冬

まさに、白銀の世界。



まさに、白銀の世界。



## 満天の星

雪と星、冬ならではの美しさ

夜空を見上げると、そこには見渡す限りの光の粒たち。  
キラキラと瞬く星に目を奪われていると、ふと流れ星が横切ってくる。  
幻想的な光のイルミネーションに、冬の寒さも時間も忘れて思わず見入ってしまうだろう。



## 凍み餅

しみもち

軒先に下がる、冬の風物詩

冬の厳しい寒気を活かして作られる『凍み餅』。一つ一つを暖簾のようにくくり、軒先にぶら下げ凍らせて作る。冷蔵庫が無かった時代、冬の保存食として作られていた。水に浸して戻し焼いて食べるが一般的だが、幅広い料理に使えることから、スローフードとして注目されている。



## 天山文庫

てんざんぶんこ

天山文庫の雪化粧

藁葺き屋根から下がるつららは、昭和初期を思い出させる。  
その風景はタイムスリップしたかのような既視感を味わしてくれる。

## 福島の音30景 モリアオガエルの生息地

平伏沼（ヘブヌスマ）は、海拔842mの平伏山の山頂にある。面積12haの小さな沼で、沼の周囲は広大な落葉広葉樹に囲まれモリアオガエルの繁殖地として国の天然記念物の指定を受けているのは、全国で岩手県の八幡平大湯沼との平伏沼の2ヶ所。

沼の北西側の不用意の伐採と、昭和47年15日ぐらいでオタマジャクシになる。40日目頃までは尾のある小蛙を目にすることができる。



### モリアオガエル

体長はオスが42~62mm、メスが59~82mmほどで、メスの方が大きい。オスは咽頭下に単一の鳴囊をもち、これを膨らませて鳴く。指先には丸い吸盤があり、木の上での生活に適応している。第3指が最も長く、吸盤も大きい。指の間に水かきが発達する。体は個体差が大きく、全身が緑色のものから、ひとつの卵の大きさは2.6mmほどであるが、幼生（オタマジャクシ）は全長51mmまで成長する。細くてやや長い。オタマジャクシは両目の間隔が広い。変態したばかりの時期の体長は15~22mm程度である。

TOPICS トピックス

モリタロウを探せ

川内村のマスコットキャラクター「モリタロウくん」。実は村のいたるところを見つけることができます。マンホール、看板等分かりにくいものから、分かり難いものまで、色々ありますので、頑張って見つけてみてください。

※ウェイバディアより引用



### 平伏沼

へぶすぬま



歌碑  
平が平伏沼を詠んだ歌碑  
が建つている。  
うまわるや  
森の蛙は阿武隈の  
水槽のかけ  
草野心平



モリアオガエルの卵  
カエルは水中に産卵するものがほとんどだが、すでにせり出した木の枝や草の上などに粘液で包まれた卵立てを作る泡で包まれる。卵塊は泡の塊で作られる。卵塊は表皮が乾燥して紙のような白色の卵塊となる。



### 村花 サラサドウダン

サラサドウダンを漢字で書くと

「更紗満天星」「更紗灯台」と書く。

く。ツツジ科ドウダンツツジ属の落葉低木で、別名フウリンツツジともいう。

5月から6月に開花し枝先に長さ2~3cmの総状花序をつけ、個ほどの花が1~2cmの花柄の端に下垂してつく。萼は鐘形で深く裂し、花冠は長さ8~10mmあり、鐘形で先端は浅く5裂する。

花冠の色は先端が淡紅色になり下部は黄白色で紅色の縦条が入る。雄蕊は10本あり、果実は蒴果で向上きにつくのが特徴。

### 高塚山

たかつかやま



巨石「ペラペラ石」

高山植物

高塚高原はサラサドウダンをはじめ、アセビ、リョウブ、コヨウラクツツジ、アブランツツジなどの低木林でおおわれている。初夏の山開きにはこれらの花が一面に咲き始め、ツツジが満開になった頃の光景は、「福島の緑の百景」に選ばれるほど絶景。そして秋の紅葉はまるで錦絵のよう、艶やかな山の姿を見ることができ。これらの林の中は遊歩道が整備され、頂上まで約30分の2つのコースになつてい

る。

頂上には「ペラペラ石」をはじめ多くの巨石があり、一番高いところに立ちたくなるものかもしれない。

元川内村議会議長井出正人著「満点星」には、「ペラペラ石」の民話が掲載されている。山の頂上にある巨石の不思議は、その昔大猫が住んでいたという民話となつて、村人に語りつがれている。

岩に上り見渡すここからの眺めは360度の自然の大パノラマ。その光景は圧巻の一言。

### 福島の緑の百景 高塚高原のツツジ



巨石「ペラペラ石」

高山植物

高塚高原はサラサドウダンをはじめ、アセビ、リョウブ、コヨウラクツツジ、アブランツツジなどの低木林でおおわれている。初夏の山開きにはこれらの花が一面に咲き始め、ツツジが満開になった頃の光景は、「福島の緑の百景」に選ばれるほど絶景。そして秋の紅葉はまるで錦絵のよう、艶やかな山の姿を見ることができ。これらの林の中は遊歩道が整備され、頂上まで約30分の2つのコースになつてい

る。

頂上には「ペラペラ石」をはじめ多くの巨石があり、一番高いところに立ちたくなるものかもしれない。

元川内村議会議長井出正人著「満点星」には、「ペラペラ石」の民話が掲載されている。山の頂上にある巨石の不思議は、その昔大猫が住んでいたという民話となつて、村人に語りつがれている。

岩に上り見渡すここからの眺めは360度の自然の大パノラマ。その光景は圧巻の一言。

### 福島の緑の百景 高塚高原のツツジ



巨石「ペラペラ石」

高山植物

高塚高原はサラサドウダンをはじめ、アセビ、リョウブ、コヨウラクツツジ、アブランツツジなどの低木林でおおわれている。初夏の山開きにはこれらの花が一面に咲き始め、ツツジが満開になった頃の光景は、「福島の緑の百景」に選ばれるほど絶景。そして秋の紅葉はまるで錦絵のよう、艶やかな山の姿を見ることができ。これらの林の中は遊歩道が整備され、頂上まで約30分の2つのコースになつてい

る。

頂上には「ペラペラ石」をはじめ多くの巨石があり、一番高いところに立ちたくなるものかもしれない。

元川内村議会議長井出正人著「満点星」には、「ペラペラ石」の民話が掲載されている。山の頂上にある巨石の不思議は、その昔大猫が住んでいたという民話となつて、村人に語りつがれている。

岩に上り見渡すここからの眺めは360度の自然の大パノラマ。その光景は圧巻の一言。

### 福島の緑の百景 高塚高原のツツジ



巨石「ペラペラ石」

高山植物

高塚高原はサラサドウダンをはじめ、アセビ、リョウブ、コヨウラクツツジ、アブランツツジなどの低木林でおおわれている。初夏の山開きにはこれらの花が一面に咲き始め、ツツジが満開になった頃の光景は、「福島の緑の百景」に選ばれるほど絶景。そして秋の紅葉はまるで錦絵のよう、艶やかな山の姿を見ることができ。これらの林の中は遊歩道が整備され、頂上まで約30分の2つのコースになつてい

る。

頂上には「ペラペラ石」をはじめ多くの巨石があり、一番高いところに立ちたくなるものかもしれない。

元川内村議会議長井出正人著「満点星」には、「ペラペラ石」の民話が掲載されている。山の頂上にある巨石の不思議は、その昔大猫が住んでいたという民話となつて、村人に語りつがれている。

岩に上り見渡すここからの眺めは360度の自然の大パノラマ。その光景は圧巻の一言。

### 福島の緑の百景 高塚高原のツツジ



巨石「ペラペラ石」

高山植物

## 人間の誇り得る所産『天山文庫』

美しいロケーションに溶け込む、趣ある  
藁葺き屋根の天山文庫。

詩人・草野心平先生が、川内村の人々と

豊かな自然に心を打たれ、毎年のように村  
を訪れるようになったことから、草野心平

先生を1960年に名譽村民に任命し、そ  
の褒賞として、毎年木炭100俵贈っ

た。そのお札にと心平先生はなんと歳書  
3,000冊を村に寄贈したのだ。村では

これを機に、文庫建設の話を持ち上がり、  
村民が一本一草を持ち寄り、村を挙げての  
労働奉仕によって建てられたのが天山文庫  
だ。

文庫の設計は、日本建築の権威である  
信建築設計事務所長、山本勝巳氏。美しい

文庫の設立にあたっては、井上靖、金子  
光晴、唐木順三、河上徹太郎、川端康成、  
小林勇、高村豊周、武田泰淳、谷川徹三、  
中野重治、西脇順三郎、吉田晃、松方三  
郎、武者小路実篤、村野四郎、山本健吉の  
諸氏が天山文庫設立協力委員会発起人と  
して活躍された。



名譽村民  
草野心平

草野心平（くわのしんぺい）は、

島根県石見郡上小川村（現在のいわき  
市小川町）に生まれ、祖父母のもと  
で育つた。

心平は、「蛙」をはじめ「富士山」  
「天」「石」等を主題にして詩を書  
いたが、その根底には「すべてのもの  
と共に生きる」という独特的共生感  
があつた。さらに書画等、多彩な  
創作活動を展開している。自身の歩  
みを「ジグザグロード」と表現した  
よう、創作活動の一方に様々な職  
業に就いた。戦後、故郷の小川郷駅  
前に開いた貸本屋「天山」居酒屋  
「火の車」とその後の「Bar学校」  
等、その逸話には事欠かない。

1988年11月12日、1,400  
篇余の詩を残し、心平は生涯を終え  
た。

さだつた心平先  
生にピッタリの  
書庫だと思いま  
せんか？

※草野心平記念文学館HPより抜粋  
天山文庫より  
1903(明治36)年5月12日、福  
島県石見郡上小川村（現在のいわき  
市小川町）に生まれ、祖父母のもと  
で育つた。

心平は、「蛙」をはじめ「富士山」  
「天」「石」等を主題にして詩を書  
いたが、その根底には「すべてのもの  
と共に生きる」という独特的共生感  
があつた。さらに書画等、多彩な  
創作活動を展開している。自身の歩  
みを「ジグザグロード」と表現した  
よう、創作活動の一方に様々な職  
業に就いた。戦後、故郷の小川郷駅  
前に開いた貸本屋「天山」居酒屋  
「火の車」とその後の「Bar学校」  
等、その逸話には事欠かない。

1988年11月12日、1,400  
篇余の詩を残し、心平は生涯を終え  
た。

さだつた心平先  
生にピッタリの  
書庫だと思いま  
せんか？



## MAP 3 天山文庫

てんざんぶんこ



## 村と草野心平先生の資料を展示

昭和55年3月に電源交付金事業として  
開設された民芸資料館。  
川内村に古くから伝わる民芸品や土器  
などの出土品を始め、阿武隈山系や福島  
県内各地に残る民芸品（陶磁器、漆器、  
木工品）などを数多く展示、保存してい  
ましたが、2008年草野心平没後20年  
記念として親交のあった高村光太郎の甥

である「高村規写真展」が開催されて以  
降は、多数の写真の寄贈を受けたのを  
機に草野心平資料に模様替えされまし  
た。館内には、心平経営の「Bar学  
校」（辻まこと設計）の模擬店もあり、  
親交のあった横方志功の作品や、村人  
との深いつながりを示す写真や書など  
が展示されています。

## 天山祭り

くわのしんぺいしりょうかん



この祭りは、故草野心平先生の遺徳  
をしのび、出会いと交流を図るお祭り  
で、各自が持ち寄った酒や肴、山菜料  
理を食べながら親睦と融和を深める  
ものだ。国内外からの参加者も含め  
て、川内村の夏のイベントとして広く  
全国に知られている。



かわうち草野心平記念館  
天山文庫・草野心平資料館

場所 川内村大字上川内字早瀬五三  
TEL ○四〇一三八一〇七六  
開館時間 午前九時～午後四時  
休館日 曜日（場合別途休館）  
駐車場 普通自動車100台 大型三台  
入館料 一般 300円  
高校生・学生 150円  
小・中学生 100円  
※20名以上の団体は50円の割引

なります。

釣る楽しさと食べる喜び  
自然を  
満喫できる里



MAP 6 かわうちの湯 かわうちのゆ



大浴場



洞窟風呂

心豊かな  
なごみの温泉

八角形をした斬新なデザインの温泉棟で、第一浴室と第二浴室に別れており、日替わりで男湯・女湯に変わる。泉質はアルカリ性単純温泉で、打ち身、切り傷、内臓病などに効果がある。アルカリ度が高く、肌がつるつるとなることから「美人の湯」とも言われている。施設内の温泉種類も多く、泡風呂とジェットバス、冷水とサウナ、大風呂と露天湯そして炭酸泉と外には露天風呂が設置されたくつろげる温泉施設だ。



大広間



金湯



露天風呂

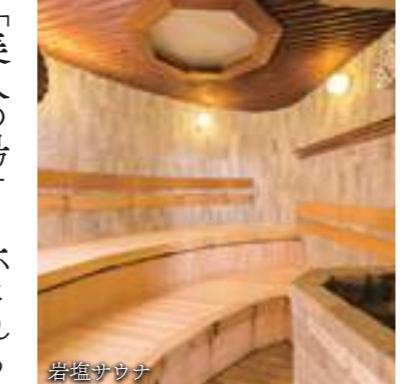


座湯

かわうちの湯	
場所 川内村大字上川内字小山平五〇一	
TEL	〇四〇-三九-〇一〇一
FAX	〇四〇-三八-二四三一
営業時間	午前十時～午後九時 (受付は午後八時まで)
定休日	毎週火曜日(祝日の場合は翌日)
料金	大人 六〇〇円 子供 三〇〇円※幼児無料 (休日(土・日・祝) 大人 七〇〇円 子供 三〇〇円※幼児無料)

「美人の湯」とも称される  
アルカリ性単純温泉

◎一般的適応症  
神経痛・筋肉痛・関節痛・五十肩・運動麻痺・関節のこわばり・くじき・慢性消化器病・痔疾・冷え性・病後回復期・疲労回復・健康増進



岩塩サ非法



MAP 5 いわなの郷 いわなのさと



緑に囲まれた川内村を流れる幡生川。その川沿いの林道を上がっていくと広い敷地に和風造りのレストハウスと、緑の中敷地内には和風庭園や水車小屋、東屋などがあり、手軽にピクニック気分を味わえる。  
また5～10人用コテージは、ご休憩、ご宿泊にも利用でき、バリアフリーのコテージも用意。

川内の自然を、時間を忘れて満喫できる。

動画でご挨拶してます!  
ぜひ見てください!



魚であるいわなを養殖しており、渓流で生息するいわな釣りが誰にでも楽しめる。

ここ「いわなの郷」では養魚場で清流の

魚であるいわなを養殖しており、渓流で生

息するいわな釣りが誰にでも楽しめる。

このほか、敷地内には和風庭園や水車

小屋、東屋などがあり、手軽にピクニック

気分を味わえる。

また5～10人用コテージは、ご休憩、ご宿泊にも利用でき、バリアフリーのコテージも用意。

川内の自然を、時間を忘れて満喫でき



イワナ・岩魚・嘉魚

イワナには色々な書き方があり、「岩魚」は「川底の岩の間に住む魚」で「岩六魚(イワナオウオ)」に由来します。

「嘉魚」と書くこともあります。「嘉」は「めでたい」「幸い」という意味があり、昔の中国の王様が部下の賢者と食事をするときに食べたという言い伝えもあります。実は王様が食べる高級な食材だったんですね。

場所 川内村大字上川内字岩焼場五ー六	TEL (幻魚亭) 〇四〇-三八-三五一一
（体験交流館）	〇四〇-一五-八八〇九
営業時間	（幻魚亭）午前九時～午後四時 (ストアーダー午後三時)
駐車場	普通自動車四十台・大型バス駐車可能
定休日	毎週水曜日(祝日の場合は翌日)
利用料	● 釣り竿レンタル 一本三〇円 ● 野外いろいろ使用料 一組三〇円(税代込)
	※釣り竿は十一月上旬～三月中旬まで冬季休業。
	（釣り堀）午前九時～午後四時 (ストアーダー午後三時)
	● 釣り竿レンタル 一本三〇円
	● 野外いろいろ使用料 一組三〇円(税代込)
	※釣ついたいわなはkgあたり一六〇〇円でお買い上げいただきます。



川内村に伝わる昔ながらの味噌づくりや、そば打ちなどの教室を開くこともあります。その他にも集会・研修・展示などを会場としてご利用いただけることがあります。

地元のお母さん達が先生になって、漬物や郷土料理などの教室を開くこともあります。

他のにも集会・研修・展示などを会場としてご利用いただけることがあります。

地元のお母さん達が先生になって、漬物や郷土料理などの教室を開くこともあります。

他のにも集会・研修・展示などを会場としてご利用いただけることがあります。

# 川内村 蕎麦

川内村は  
寒暖の差が大きく、  
美しい水を育む自然に  
恵まれているため  
良質な蕎麦の  
生産に適しています。

美しい自然とおいしい水に育まれた  
川内村自慢の蕎麦です。

**川内村の蕎麦の始まり**

実は川内村は元々うどん文化だったんです。国の減反政策により、水田を有効活用することが必要となり、川内村の寒暖の激しさと、水の美味しさを最大限に生かせる蕎麦が多く植えられるようになったのが、蕎麦振興の始まりです。今では蕎麦ビール等、特産品の開発にも一役買っています。

**蕎麦打ち体験**

自分で粉を捏ね、伸ばし、切る。そんなそばは格別においしいかも知れません。

そば打ちに興味がある方、自分で打ったそばを食べてみたい方、ぜひご体験ください。

【お問い合わせ】  
いわなの郷  
体験交流館  
[電話] 0140-151-8809



**蕎麦酒房 天山**  
MAP 7

左手を軸に円を描くように伸ばす。

川内村のそば粉を使った十割手打ちそば。こだわりの汁は継ぎ足し、熟成したかえしに荒削りの本節でとつた濃厚な出汁で作っている。そばの風味をより楽しんでいただきたいので、汁は辛め。汁にそばをちよつとだけつけて、粹に贅沢にぜひ食べていただきたい。



## NEW SOBA!

自慢のおいしさ出来ました!  
川内村のそばで作ったおいしい蕎麦ビール。  
二種類の味で新発売!  
味にも名前にもこだわって、  
ようやく出来た自慢のビールです!



蕎麦ビール



特産品  
蕎麦

川内高原そば

川内高原そば  
(だったん)

あぶくま高原そば

蕎麦ビール

かわうち  
蕎麦まんじゅう  
(5個入り)



できました。

おいしいワインが

自然に磨かれ  
できた葡萄で、四季彩々。  
実り豊かな、川内村。

MAP	8	かわうちワイン 株式会社
場所	川内村大字上川内字大平番地の1	
TEL	0240-25-8868	
営業時間	午前9時～午後5時	

定休日 土・日・祝日

※土・日・祝日については調整中

Libel Rosé Sweet  
2021 1,870yen / 500ml

リベルはオランダ語で「トンボ」。村外からの来訪者やモノを表現しています。  
色調はわずかにオレンジがかかったサーモンピンク。赤いベリーとカベルネソーヴィニヨン由来の香り。爽やかな酸味と甘さとのバランスのいいワインです。

Village Chardonnay  
2021 3,150yen / 750ml

かわうち村産のブドウをかわうち村のワイナリーで醸した「ヴィラージュ・シリーズ」のファーストワイン。光沢がある淡いイエローの色調と、豊かなフルーティーな香り。爽やかでいて澆刺とした酸味が際立ちます。優しい果実感が口の中に広がる、バランスのとれたワインです。



川内村にとってワインは、村の新産業の一つでありチャレンジでした。

沢山の方々のご協力で、醸造用の葡萄の栽培は始まり、苗木を2016年から植え付け、ようやく皆様にお届けできるワインができました。

すばらしい自然環境の高田島ヴィンヤードで育った葡萄たちを丁寧に醸造し、おいしいワインに仕上げました。

ぜひご賞味ください。

川内村ではおいしい椎茸の栽培をしています。  
その名は

MAP	9	遠藤きのこ園 有限会社
場所	川内村大字上川内字大平番地の1	
TEL	0240-25-8868	

営業時間 午前8時～午後5時

定休日 年末年始他



## 「ひたむき椎茸」

肉厚でジューシーな椎茸は東京の高級料理店の食材として選ばれるほどのおいしさ。



# 川内特産品



**いわなのアヒージョ**

いわなのアヒージョ

いわな

スモークいわな

いわな贅沢ごはん

岩魚

いわな

いわな塩焼きサブレ

いわな

**蕎麦**

そば

フリルレタス

餅

味噌漬け

たらの芽

結のみそ  
まんじゅう

Soba GARDEN

純米吟醸  
歸宴

蕎麦ビール

EGOMA SERIES

えごまポン酢

えごま油

じゅうねんドレッシング

あれ・これ市場

MAP 10 農産物等直売所

あれ・これ市場

地元の新鮮野菜等を取り扱うお店。「かわうちの湯」の駐車場内にあり、地元の農家さんが作る新鮮野菜は、温泉のお客様や観光客の方々に評判。おいしさの秘密は、ベランの腕と村の特徴である朝晩の寒暖の差だ。もちろん、新鮮野菜の他にもお土産など数多く取り揃えている。特に手作りの小物や川内村グッズ等がおススメ。



あれ・これ市場

農産物直売所

場 所 川内村大字上川内字早渡二一七四

T E L 0440-38-2700

営業時間 午前九時～午後六時

定休日 每週火曜日(祝日の場合は翌日)

結のみそ  
まんじゅう

川内村で昔から食べられている保存食。手間が掛かっても食べたくなる美味しさ。川内村はごんぱつぱ(オヤマボクチの葉)を入れるのがスタンダード。

1 水に浸す。  
2 軽く水気を拭き取る。

おいしい料理の仕方

凍み餅

しみもち

かわうち味噌

乾燥しいたけ

荏胡麻

えごま

たらの芽

川内村のきれいな水で水耕栽培されたたらの芽はほのかな苦味とともにちりとした食感です。山菜の王様とも称されるたらの芽。王道の天ぷらはもとより、おひたしやパスタにもおすすめです。

かわうち味噌で漬けました。素朴な味をご堪能ください。

かわうち味噌で漬けました。素朴な味をご堪能ください。

すり潰してお餅に和えた油を搾ったり。川内村で昔から大活躍の品。

1～2時間程

食べ方いろいろ

川内村

## MODEL TOUR

「さあいこう！川内村へ」



書庫内には、草野心平が寄付を呼びかけ集まった本が約7,000冊収蔵されており、館内で閲覧できます！



天山文庫

02



03

蕎麦 天山

04

古熊山不動滝

05

平伏沼

道が狭いので注意してね！

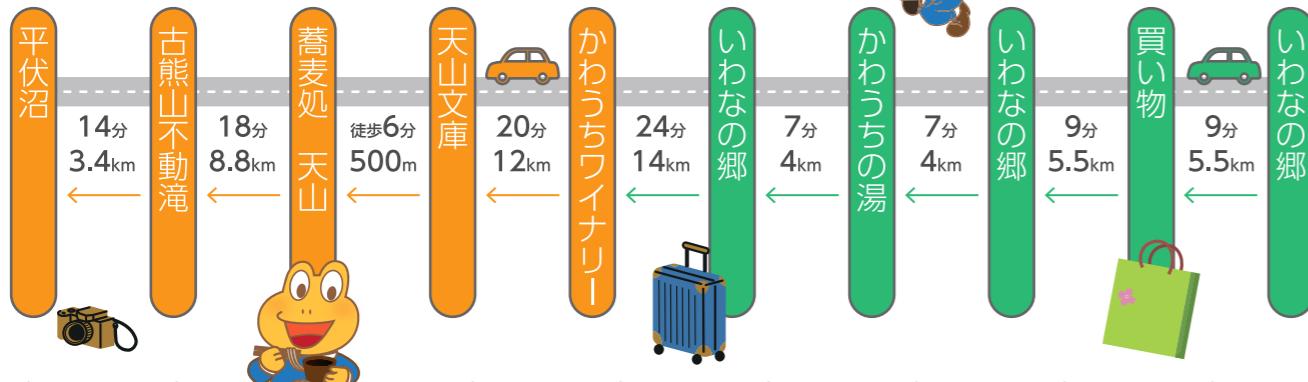


急な坂を5分ほど歩きます。  
子供でも大丈夫だけど  
足元に注意して歩いてね！



## Two-day schedule

DAY.2  
DAY.1



## Kawauchi Village Activities

川内村の雄大な自然で楽しめるアクティビティ。美しい星空の下で行うキャンプと焚き火。時間を忘れてしまいそう。

Camping



# かわうちの飲食店・宿泊施設

**MAP 14 BAKERY RIVIÈRE** (パン屋) ベーカリー りげいえーる

毎回店頭にて焼きたてのパンを手作りしております。イトインスペースもございますので、お買い上げいただいたパンとドリンクをお楽しみいただけます。

■住所 福島県双葉郡 川内村上川内字早渡11-33  
■営業時間 午前10時～午後5時  
■定休日 月・第1、3、5火曜日  
■TEL 0240-23-7176

**MAP 12 Cafe Amazon** (カフェ・喫茶店) かふえあめいぞん

川内村にタイのフランチャイズ最大手、「Café Amazon」がやってきました！タイ王室が運営する「ロイヤルプロジェクト」のコーヒー豆を使用した美味しいコーヒーです。大きなソファーアームchairもあり、ゆったり寛いでいただけます。

■住所 福島県双葉郡 川内村大字上川内字町分102  
■営業時間 11:00～17:00  
■定休日 日曜営業  
■TEL 0240-23-5665  
■駐車場 有

**MAP 11 らーめん三七三** (ラーメン) らーめんみみなみ

野菜たっぷり味噌ラーメン、醤油ラーメン、辛味のあるねぎ味噌など人気のラーメン店。他にも野菜炒め定食などがお勧めです。

**MAP 7 蕎麦酒房 天山** (十割手打ち蕎麦) そばしゅぼうてんざん

蕎麦は川内産の蕎麦粉を使った十割そば。つゆが辛めのが当店の特徴です。

■住所 福島県双葉郡 川内村大字上川内字町分211  
■営業時間 11:30～14:00 (夜は予約時)  
■定休日 水曜日  
■TEL 0240-38-3426  
■FAX 0240-38-3121

**MAP 5 いわなの郷 幻魚亭** (いわな料理) げんぎょてい

いわなの郷の施設内にある幻魚亭。様々ないわな料理が味わえます。隣接する釣堀で釣った魚をその場で食することもでき、家族みんなで楽しめます。宴会もできるので大人だけでも楽しめます。

■住所 福島県双葉郡 川内村大字上川内字炭焼場516  
■営業時間 11:00～16:00 オーダーストップ 15:00  
■定休日 水曜日 (休日の場合はその翌日)  
■TEL 0240-38-3511  
■駐車場 普通自動車40台 大型バス駐車可能

**MAP 5 コテージ いわなの郷**

いわなの郷にある、緑に囲まれた静かな立地のコテージ。全部で5棟あり、冬は各棟にある囲炉裏でほっこりとした田舎体験をすることができます。キャンプもでき、道具はレンタルすることもできます。

■住所 福島県双葉郡川内村大字上川内字炭焼場516 ■TEL 0240-38-3181  
■時間 チェックイン/15:00 チェックアウト/10:00  
■料金(税込) 部屋タイプ 基本使用料 人数料金(大人) 人数料金(小学生以下)  
●1号棟・2号棟 5人用(2段ベット) 9,000円～ 2,000円 1,500円  
●3号棟 5人用(通常ベット) 9,000円～ 2,200円 1,700円  
●4号棟 5人用(パリアフリー・通常ベット) 9,000円～ 2,200円 1,700円  
●4号棟 10人用(通常ベット) 13,000円～ 2,200円 1,700円  
※コテージの料金は夏季(4月～10月)、冬季(11月～3月)で異なります。  
※いろいろご利用の場合は炭代1,000円をご負担ください。※冬季は暖房費を別途1,000円、頂戴いたします。

**MAP 17 ビジネス旅籠 わか久**

川内村の恵まれた自然に囲まれた宿です。都会の喧騒を忘れる時間をご用意して皆様のお越しをお待ちしております。

■住所 福島県双葉郡 川内村大字上川内字町分222  
■時間 チェックイン/16:00 チェックアウト/10:00  
■TEL 0240-38-2005  
■料金(税込) 洋室/6部屋(定員3名) 和室/2部屋 ※全室禁煙  
ツインルーム 15,000円(1泊2食付)  
※ツインルームを2キーストラップ使用にて3名で利用 20,000円(1泊2食付)  
※ツインルームを1名で利用 8,500円(1泊2食付)  
※長期のご宿泊は要相談

**MAP 16 小松屋旅館**

ゆったりと過ごせる空間をご用意してお待ちしております。アウトドアの拠点にも是非ご利用ください。週末田舎暮らしらしさが体験できる宿です。

**MAP 15 ビジネスホテル かわうち**

長期滞在の場合、ご相談に応じます。

■住所 福島県双葉郡 川内村大字上川内字町分394  
■時間 チェックイン/15:00 チェックアウト/10:00  
■TEL 0240-38-3181  
■料金(税込) シングルルーム 48部屋  
1泊2食付 5,800円  
1泊素泊まり/4,600円  
1泊夕食のみ/5,400円  
1泊朝食のみ/5,000円



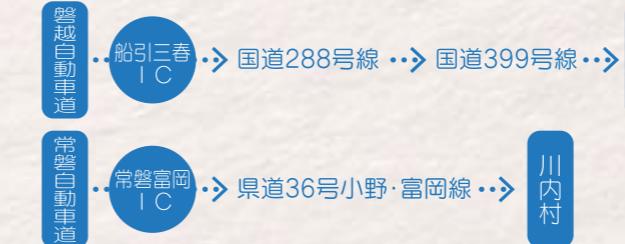
川内村は福島県の双葉郡に位置しています。



### 【電車・バス】



### 【自動車】



- 宿泊施設
- 飲食店
- ガソリンスタンド
- コンビニエンスストア
- 商業施設
- 郵便局
- 学校
- ATM
- 銀行
- 診療所
- 1 ~ 19 紹介番号



このマークが  
ついた写真は  
動画がついています！

## 動画が再生できる観光案内

使い方 まずは「ココアルアプリ」をダウンロード！ COCOAR2



ココアルアプリ  
iPhone/iPadの方は(AppSTORE)  
Androidの方は(Google Play)  
でダウンロードしてください。



Instagram  
@kawauchisyoukou



川内村の隠れ観光スポットなどを発信しています♪

■発行者／川内村

■住所／〒979-1292 福島県双葉郡川内村大字上川内字早渡11-24

■電話番号／0240-38-2111

■川内村HP／<http://www.kawauchimura.jp>

令和4年4月発行